

まちかどフォトニュース

おもしろいこと、珍しいもの、どんなことでもいいので耳よりな情報をお知らせください。
三好市 秘書広報課 ☎ 72-7646

広域観光のトップランナーに

古戦場を彩るツツジの花

地域主催の花まつり 20 周年



県西部2市2町の観光振興に取り組む一般社団法人「そらの郷」の設立記念セミナーが、4月25日、市保健センターで開かれました。

はじめに事務局から、体験型教育旅行や着地型旅行、物産の開発への取り組みなど今後の事業について説明がありました。また、観光庁の田端浩観光地域振興部長を講師に迎え講演が行われ、観光圏の事業を紹介し「そらの郷には広域観光振興に取り組む全国の先進事例として事業を進めてほしい」と述べていました。

山城町黒川の田尾城跡で、4月17日に第46回田尾城つつじまつりが開催されました。田尾城跡周辺には約1000本のツツジが群生しており、地元の田尾城址保存会の方々が毎年手入れをし、まつりの時期には見事な花を咲かせます。

今年はオレンジ色のオンツツジの開花が少し遅れていましたが、訪れた人たちは、ぼかぼかとした陽気の中、満開のピンクのツツジを眺めながら手作りのしし鍋などに舌鼓をうち、まつりを楽しみました。

今年20周年を迎えた花まつりが、井川町旭町の子安農村公園周辺において4月8日に開催されました。まつりは、公園周辺の清掃活動や桜の植樹を行っている地元の石光山桜会が毎年開催しているものです。

会場では甘茶やそば米雑炊の振る舞いのほか、句会、お茶席や趣味の作品展示なども行われました。天気はあいにくの雨でしたが、花壇の色とりどりの花や満開の桜を見ながら、参加者はそれぞれに楽しい時を過ごしました。

剣山に春到来

柔道で地域社会と交流

三野幼稚園が県知事賞受賞



剣山山開きが5月1日、登山口の剣神社で行われました。

小雨の降る中、剣山観光を進める会や近隣市町の関係者などが出席し、登山客の安全を祈願した後、氏子らがみこしを担いで境内から見ノ越駐車場まで練り歩きました。また、ミニコンサートや餅投げなども行われ、訪れた登山客らとともにシーズンの幕開けを祝いました。

四季折々の表情を見せてくれる剣山に今年も多くの人を訪れることでしょう。

三好警察署で、地区の中学校柔道部を対象に、毎週2回柔道の稽古を行っています。これは、地域との交流や青少年の健全育成を図り、また練習場や指導者の不足を側面から支援しようと実施されているもので、2月に赴任された三好警察署の板東篤司署長が、子どもたちへ直接指導を行っています。

この日の練習には生徒6人が参加し、子どもたちは一つひとつのアドバイスに真剣に耳を傾け、寝技や打ち込みなどの練習に汗を流しました。

絵本大好き園児!! を目指して積極的に図書活動の推進に取り組んできた三野幼稚園が、徳島県教育委員会による「読書の生活化プロジェクト～家でも本読む習慣づくり～」において優れた成果を挙げた園として2010年度県知事賞を受賞されました。

三野幼稚園では、家庭での読み聞かせの様子をつづった絵本ノートなどを通して読書につながる活動の充実を図っており、今後も園児とともに楽しく国語力の向上に向けて取り組んでいくそうです。

恒例の箬蔵寺春の大祭

4月12日、箬蔵寺で春の大祭が行われました。境内の桜はちょうど満開の時期を迎えており、護摩殿前を出発した12人の僧侶は、花びらが舞う中、ほら貝などの音色に合わせて、本殿に向けて厳かに練り歩きました。

本殿では大般若転読法要が行われ、僧侶が読経をはじめると多くの参拝客が無病息災や家内安全などを祈願しました。この後、本殿横の広場では日用品などが当たる福もち投げも行われ、大変賑わいました。



ミシュラン2つ星の祖谷街道を堪能

4月24日、「第7回癒しの健康ECOウォーク」(大歩危・祖谷いっみる会主催)があり、県内外の親子連れなど約300人が参加しました。

コースは、祖谷街道の約18キロ。参加者は環境美化も兼ねてコース沿いに捨てられた空き缶やペットボトルなどのごみを拾いながら、鮮やかな新緑の木々や眼下を流れる祖谷川の景色のなか、さわやかな汗を流しました。また、コース半ばには、地元の野菜や芋がたっぷり入った田舎汁のお接待があり、溪谷の自然を楽しみながら舌鼓を打っていました。最後は祖谷温泉郷の温泉施設で、ウォーキングの疲れを癒しました。